



平成 28 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社トクヤマ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 横田 浩
(コード番号 4043 東証 1 部)
問合せ先 経営企画室 広報・IRグループリーダー 小林 太郎
(T E L 03-5207-2552)

子会社の第三者割当による新株発行及び子会社株式譲渡による 子会社の異動に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 28 日開催の取締役会において、下記の通り、当社の連結子会社である Tokuyama Malaysia Sdn. Bhd. (以下、「トクヤママレーシア」という。)が OCI Company Ltd. (以下、「OCI」という。)を引受先とする第三者割当による新株式発行を行うこと、及び、当社が保有するトクヤママレーシアの株式の全てを、OCI に譲渡することを決議しましたのでお知らせいたします。

なお、当該の一連の取引の結果、トクヤママレーシアは最終的に当社の連結範囲から除外されることとなります。

記

1. 子会社異動の理由

当社は、太陽電池向け及び半導体向け多結晶シリコン事業拡大を目的として、平成21年8月、マレーシアのサラワク州にトクヤママレーシアを設立いたしました。当地に建設した多結晶シリコン製造用プラントに関して、生産設備の技術的問題や、太陽電池向け多結晶シリコン市況の大幅な悪化により、これまで2度にわたる巨額な減損損失を計上いたしました。事業継続に向けて設備の改良や生産性向上の努力を重ね、一定の生産性を確保できる状態に達しました。一方で、トクヤママレーシアの事業構造をより強固にすることを目的に、他社との提携も視野に入れ、あらゆる検討を行ってまいりました。

その結果、多結晶シリコン製造を含めた太陽電池事業をグローバルに展開しているOCIに、トクヤママレーシアを譲渡することが最善の選択であるとの結論に至り、この度、OCIを引受先として第三者割当増資を実施し、その後、当社の所有するトクヤママレーシアの株式の全てをOCIへ譲渡することで合意に達しました。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	Tokuyama Malaysia Sdn. Bhd.
(2) 所 在 地	マレーシア サラワク州 サマラジュ工業団地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 野村 博
(4) 事 業 内 容	多結晶シリコンの製造販売
(5) 資 本 金	6,567百万円

(6) 設 立 年 月 日	平成21年 8月18日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社トクヤマ (当社) 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当該会社は当社の連結子会社であり、当社の出資持分割合は100%であります。		
	人 的 関 係	当社の役員 1 名、従業員 4 名が当該会社の取締役を兼任しております。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
	取 引 関 係	当社は当該会社に資金貸付を行っております。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
決 算 期	平成26年 3 月期	平成27年 3 月期	平成28年 3 月期	
純 資 産	126,355百万円	32,582百万円	△101,551百万円	
総 資 産	208,965百万円	148,936百万円	22,298百万円	
売 上 高	- 百万円	4,387百万円	8,849百万円	
営 業 利 益	△952百万円	△4,344百万円	△10,298百万円	
経 常 利 益	△2,099百万円	△6,987百万円	△11,449百万円	
当 期 純 利 益	△2,099百万円	△93,772百万円	△135,475百万円	

3. 株式譲渡先の概要

(1) 名 称	OCI Company Ltd.		
(2) 所 在 地	94, Sogong-ro, Jung-gu, Seoul, Korea		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 Lee Woo Hyun		
(4) 事 業 内 容	無機化学品、石炭・石油化学品、ファインケミカル製品、太陽電池用材料の製造販売		
(5) 資 本 金	127,247百万ウォン		
(6) 設 立 年 月 日	1959年 8 月 5 日		
(7) 純 資 産	3,242,206百万ウォン		
(8) 総 資 産	7,298,775百万ウォン		
(9) 大株主及び持株比率	Lee Soo-Young 10.92%、National Pension Service 10.33%、Samsung Asset Management Company, Ltd. 6.44%、Lee Hwa-Young 5.43%、Lee Bok-Young 5.40%		
(10) 当 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。	
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。	

	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者に該当しません。
--	-------------	------------------------

4. 子会社による第三者割当増資の概要

(1) 発行株式数	第1回目 50百万株 (発行後の当社持分割合 約83%) 第2回目 210百万株 (発行後の当社持分割合 約49%)
(2) 発行総額	第1回目 24百万米ドル 第2回目 78百万米ドル
(3) 割当先	OCI Company Ltd.
(4) 払込期日	第1回目 平成28年10月7日(予定) 第2回目 平成29年3月31日(予定)

(注) OCIへの第2回目の第三者割当増資及び当社所有のトクヤママレーシア株式の譲渡は、各国の競争当局の企業結合に関する届出許可等が得られることを条件とします。

5. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	252,356,839株(議決権所有割合:第2回目の第三者割当増資後で約49%)
(2) 譲渡株式数	252,356,839株
(3) 譲渡価格	98百万米ドル
(4) 異動後の所有株式数	0株(議決権所有割合:0%)

6. 日程

(1) 株式譲渡に係る当社取締役会決議日	平成28年9月28日
(2) 株式譲渡契約締結日	平成28年9月29日(予定)
(3) OCIによる第三者割当増資の払込期日(第1回目)	平成28年10月7日(予定)
(4) OCIによる第三者割当増資の払込期日(第2回目)	平成29年3月31日(予定)
(5) 株式譲渡実行日	平成29年3月31日(予定)

7. 特別損失の計上及び今後の見通し

今回の一連の取引の結果、トクヤママレーシアは当社の連結範囲から除外されることとなります。また、トクヤママレーシアの株式をOCIへ譲渡することに伴う事業譲渡損として約80億円の特別損失の計上を平成29年3月期第4四半期に見込んでおりますが、同社の今後の業績等によって損失額が変動する可能性があります。また、本件により平成29年3月期において税金費用約80億円の減少を現時点において見込んでおります。

平成29年3月期連結の通期業績予想につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

以上

注意事項:

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。